番　　号	17-27	県　別	島根	実施団体等	浜田商工会議所 21 世紀まちづくり委員会	代表者	岩谷　百合雄
事 業 名	シャトルバス活用による中心市街地商業地区の活性化の社会的実験				実施場所	浜田市地内（中心市街地商業地区「朝日町、紺屋町、新町、栄町、殿町各商店街」及びその周辺地区）	
事業目的	シャトルバスを浜田市街地商業地区に試験的に走行させ、商業活性化や交通弱者を主体とした市民の交通の便利性の向上にシャトルバスがどれほど寄与するかを 2 日間、観察し、シャトルバスの実需を探る。						
事業概要	浜田市の中心市街地において、平成 17 年 10 月 30 日（日）～31 日（月）の 2 日間（運行時間は 9 時から 19 時までの 10 時間、バス 3 台で 15 分間隔）、無料循環バスを実験運行した。 ①シャトルバス事業実施においての検討会議　②シャトルバスの実験運行 また、シャトルバスは、利用者の安全確保とシャトルバスの安全運行に考慮して県立大学の学生が 2 名ずつ車掌をかねて乗車し、同時にシャトルバス利用者に対してのアンケート調査を実施した。						
事業効果	① シャトルバスの実需の一端を探ることができた。（これは地域特性的知見と他の地域でも参考になる一般的知見に分かれる。）　②シャトルバスの運行上のノウハウを入手すると共に、運行上の課題も得た。　③産官学協力による地域社会計画推進のモデルケースとすることができた。④一般市民、マスコミにシャトルバス計画の趣旨を理解してもらう大きな機会となった。　⑤島根県立大学生は社会実験の運行、調査を担当することで、地域活性化研究の実地を経験した。　⑥市民と大学との一体感、交流を高めることができた。						
活動状況	 無料巡回バス						
特記事項							